

所 属	教育委員会 特別支援教育課		
担当(係)名	特別支援学校整備担当	内線	3555

特別支援学校の計画的な整備

1 事業費 【財源内訳】 【主な用途】
74,696 一般財源 74,696 委託料 73,977 (実施設計費)
(前年度1,303,261)

2 背景・現状

平成21年3月に改訂した「子どもかがやきプラン」に基づき、特別支援学校の教室不足の解消、通学時間の短縮等を図るため、計画的に特別支援学校を整備する必要がある。

- ・平成22年度一括移転：恵那特別支援学校
- ・平成23年度開校：可茂特別支援学校

3 事業目的

障がいのある幼児児童生徒が、就学前から卒業後まで、地域の中で力強く生きていくことができるよう、一人一人のニーズに応じた教育を推進するための教育環境を整備する。

4 事業概要

学校名	所在地及び学校概要	23年度事業概要	全体事業費
(仮)飛騨北部特別支援学校	飛騨市古川町片原町地内(古川小学校跡地) <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒数 約34名(小・中・高等部) ・知的、肢体不自由、病弱対象 ・H25開校予定 	実施設計 40,310 千円	751百円
(仮)飛騨南部特別支援学校	下呂市小川地内(飛騨特別支援学校下呂分校) <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒数 約45名(小・中・高等部) ・知的、肢体不自由、病弱対象 ・H25開校予定 	実施設計 34,386 千円	673百円

(款)10教育費 (項)6特別支援教育費 (目)(3)学校建設費
(明細書事業名)○子どもかがやきプラン推進事業費
特別支援学校施設整備事業費(学校建設事業費)